

平成30年6月29日

各 位

会 社 名 株式会社エムケイシステム  
代表者名 代表取締役社長 三宅 登  
(コード：3910、JASDAQ)  
問合せ先 取締役経営企画室長 筒井 努  
(TEL. 06-7222-3393)

**(訂正)「平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の一部訂正について**

当社は、平成27年8月5日に発表した表記開示資料について一部を訂正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、6月19日付で公表しました「過年度のライセンス費用の追加支払い、それに伴う過年度決算の遡及修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は\_\_\_\_線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文で記載しております。

以 上

平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年8月5日

上場会社名 株式会社エムケイシステム 上場取引所 東  
 コード番号 3910 URL http://www.mks.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)三宅 登  
 問合せ先責任者 (役職名)取締役経営企画室長 (氏名)朝倉 嘉嗣 (TEL) 03(6895)0991  
 四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 (機関投資家・アナリスト向け)

1. 平成28年3月期第1四半期の業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日) (百万円未満切捨て)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	216	—	46	—	46	—	28	—
27年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

  

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	10.84	10.55
27年3月期第1四半期	—	—

(注) 1. 平成27年3月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成27年3月期第1四半期の数値及び平成28年3月期第1四半期の対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当社は平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行いました。平成27年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、平成28年3月期第1四半期における1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	1,012	641	63.4
27年3月期	1,040	639	61.5

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 641百万円 27年3月期 639百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	—	—	50.00	50.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の株式分割を行っております。そのため、平成28年3月期(予想)については、当該株式分割後の配当予想額を記載しております。また、平成27年3月期については、当該株式分割前の実際の配当額を記載しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の平成28年3月期(予想)の1株当たり配当金は、期末50円00銭、合計50円00銭であります。

3. 平成28年3月期の業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	426	—	121	—	120	—	74	—	28.16
通期	920	22.1	275	100.7	273	128.6	172	140.5	65.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成27年8月5日)に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。当社は、平成27年8月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。そのため、「平成28年3月期の業績予想」における1株当たり当期純利益については、平成27年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して算定しております。

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	2,649,000株	27年3月期	2,649,000株
28年3月期1Q	—株	27年3月期	—株
28年3月期1Q	2,649,000株	27年3月期1Q	—株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等 .....	3
4. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7
(重要な後発事象) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。なお、当社は、前第1四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、企業部門が総じて改善傾向にあるなど、景気は緩やかな回復基調が続いている状況にあります。

国内の情報サービス業界では、クラウドコンピューティングに代表されるサービス化の進展の潮流が一層加速する中、当社の主要市場である社会保険労務士市場におきましても、政府による行政手続のオンライン利用促進、また平成28年1月から実施されるマイナンバー制度への対応等により、業務システムを電子申請機能を備えたクラウドサービスに移行、新規に導入する事務所が増加する傾向にあります。

このような環境下において、当社では外部連携APIを利用したe-Gov（電子政府の総合窓口）電子申請システムと社労夢システムの直接連携を実現し、電子申請手続きの利便性を高めるとともに、既存ユーザに対して顧客紹介キャンペーン等の販売促進策を講じ、新規開拓に取り組んでまいりました。その結果、ASPサービスは、主力の「ネットde社労夢」「社労夢ハウス」「ネットde事務組合」が堅調に推移し、ASPサービスの売上高は153,309千円となりました。

また、システム構築サービスは、初期設定サービスが概ね堅調に推移する中、社労夢システムのカスタマイズ売上が好調に推移し、その結果、システム構築サービス売上高は28,300千円となり、クラウドサービス全体の売上高は181,609千円となりました。

システム商品販売につきましては、サプライ商品販売が伸び悩む中、大型システム案件の受注によるシステム機器販売が寄与し、商品の売上高は28,273千円、その他サービス売上高は6,635千円となりました。

以上の結果、売上高は216,518千円となり、売上総利益は130,642千円、営業利益は46,591千円、経常利益は46,195千円、四半期純利益は28,715千円となりました。

なお、当社は社労夢システム事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産の残高は、前事業年度末と比べ27,531千円減少し、1,012,598千円となりました。

#### (流動資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産の残高は、前事業年度末と比べ35,795千円減少し、796,912千円となりました。これは主に、売掛金の増加17,733千円、現金及び預金の減少56,070千円があったことによるものです。

#### (固定資産)

当第1四半期会計期間末における固定資産の残高は、前事業年度末と比べ8,264千円増加し、215,685千円となりました。これは主に、ソフトウェア仮勘定の増加7,338千円、工具、器具及び備品の減少3,198千円、リース資産の減少1,863千円、建物の減少632千円があったことによるものです。

#### (流動負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債の残高は、前事業年度末と比べ46,405千円減少し、113,167千円となりました。これは主に、未払法人税等の減少35,876千円、未払金の減少20,996千円があったことによるものです。

#### (固定負債)

当第1四半期会計期間末における固定負債の残高は、前事業年度末と比べ16,649千円増加し、257,685千円となりました。これは、長期未払金の増加23,391千円、長期借入金の減少5,001千円などがあったことによるものです。

#### (純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産の残高は、前事業年度末と比べ2,225千円増加し、641,745千円となりました。これは、四半期純利益28,715千円、配当金の支払いによる減少26,490千円があったことによるものです。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月11日に「平成27年3月期 決算短信」にて公表いたしました業績予想を変更いたしました。

詳細につきましては、本日（平成27年8月5日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年 6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	690,774	634,704
売掛金	124,910	142,643
商品	3,727	4,962
貯蔵品	308	300
前払費用	3,059	7,583
繰延税金資産	10,384	4,128
その他	88	<u>3,212</u>
貸倒引当金	△545	△623
流動資産合計	832,708	<u>796,912</u>
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	24,781	24,149
車両運搬具（純額）	0	0
工具、器具及び備品（純額）	34,128	30,929
土地	16,284	16,284
リース資産（純額）	20,620	18,757
有形固定資産合計	95,815	90,121
無形固定資産		
ソフトウェア	28,148	27,764
ソフトウェア仮勘定	1,730	9,069
電話加入権	917	917
無形固定資産合計	30,796	37,751
投資その他の資産		
出資金	70	70
差入保証金	29,838	29,838
繰延税金資産	<u>50,802</u>	<u>57,805</u>
その他	98	98
投資その他の資産合計	<u>80,809</u>	<u>87,812</u>
固定資産合計	<u>207,421</u>	<u>215,685</u>
資産合計	<u>1,040,129</u>	<u>1,012,598</u>

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年 3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年 6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,353	8,509
1年内返済予定の長期借入金	20,004	20,004
リース債務	7,179	6,959
未払金	40,045	19,048
未払費用	11,605	26,208
未払法人税等	55,317	19,441
未払消費税等	6,280	—
前受金	95	—
賞与引当金	15,219	6,663
その他	1,470	6,332
流動負債合計	159,572	113,167
固定負債		
長期借入金	56,658	51,657
長期未払金	168,696	192,088
リース債務	15,681	13,940
固定負債合計	241,036	257,685
負債合計	400,609	370,852
純資産の部		
株主資本		
資本金	212,610	212,610
資本剰余金	191,790	191,790
利益剰余金	235,120	237,345
株主資本合計	639,520	641,745
純資産合計	639,520	641,745
負債純資産合計	1,040,129	1,012,598



(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	216,518
売上原価	85,875
売上総利益	130,642
販売費及び一般管理費	84,051
営業利益	46,591
営業外収益	
受取利息	3
受取配当金	1
仕入割引	5
営業外収益合計	9
営業外費用	
支払利息	406
営業外費用合計	406
経常利益	46,195
税引前四半期純利益	46,195
法人税、住民税及び事業税	18,227
法人税等調整額	△747
法人税等合計	17,480
四半期純利益	28,715

### (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、社労夢システム事業の単一セグメントですので、記載は省略しております。

(重要な後発事象)

(株式分割)

当社は、平成27年6月24日開催の取締役会において、株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行う事について決議いたしました。

#### (1) 株式分割の目的

投資家の皆様にとって、より投資しやすい環境を整えるため、株式分割を実施し、投資単位当たりの金額を引き下げることにより、株式の流動性の向上及び投資家層の拡大を図ることを目的とするものであります。

#### (2) 株式分割の概要

##### ① 分割の方法

平成27年7月31日を基準日として、同日の最終の株主名簿に記録された株主の所有する普通株式1株につき5株の割合をもって分割いたします。

##### ② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	529,800株
今回の分割により増加する株式数	2,119,200株
株式分割後の発行済株式総数	2,649,000株
株式分割後の発行可能株式総数	8,000,000株

(注) 上記株式数は、新株予約権の行使により増加する可能性があります。

##### ③ 分割日程

基準日公告日	平成27年7月16日
基準日	平成27年7月31日
効力発生日	平成27年8月1日

##### ④ 1株当たり情報に及ぼす影響

当該株式分割が当事業年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、以下の通りとなります。

	当第1四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	10円84銭
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	10円55銭